

VACUUM

2026

真空がひらく、
未来への扉

真空展

【会期】2026年 **11月18日** 水 ~ **20日** 金

10:00~17:00

【会場】東京ビッグサイト 東ホール

出展のご案内

同時開催

洗浄総合展
sampe Japan 先端材料技術展
スマートファクトリー Japan
高精度・難加工技術展 表面改質展

主催：一般社団法人日本真空工業会 公益社団法人日本表面真空学会 日刊工業新聞社

《日本最大級 真空機器・真空装置の総合展示会》

「VACUUM2026真空展」は今年で48回目を迎える真空機器・真空装置の総合展示会です。

技術開発・製品製造・販売など真空技術に関わる企業、研究者の方々が毎年多数来場し、ビジネスに直結する数多くの商談が行われております。

真空技術は、半導体、FPD、エネルギー、医療、分析、自動車、食品、新材料などの広範囲な産業を支える基盤技術であると同時に、宇宙開発や素粒子物理学などの基礎科学研究にも重要な役割を担っております。近年は地球環境保全や自動運転技術などが重要視されており、真空技術が貢献できる技術分野はますます拡大しています。次世代における新たな真空技術のあり方を考える機会として本展を開催いたします。

モノづくりに関わる「洗浄総合展」「sampe Japan 先端材料技術展」「スマートファクトリーJapan」「高精度・難加工技術展」「表面改質展」との同時開催による相乗効果により、ビジネスチャンスの場として非常に有効です。

製品の拡販、新規取引先の開拓の場としていただきたく、多くの企業・団体の皆さまにご出展を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

(一社)日本真空工業会／(公社)日本表面真空学会／日刊工業新聞社

■ 開催概要

- 名 称: VACUUM2026真空展
- テ ー マ: 真空がひらく、未来への扉
- 会 期: 2026年11月18日(水)～20日(金)10:00～17:00
- 会 場: 東京ビッグサイト 東ホール
- 主 催: (一社)日本真空工業会、(公社)日本表面真空学会、日刊工業新聞社
- 後 援: 経済産業省、文部科学省、日本貿易振興機構(ジェトロ) (申請予定先、順不同、法人格略)
- 協 賛: 日本自動車部品工業会、日本電気計測器工業会、日本電子回路工業会、日本バルブ工業会、日本分析機器工業会、日本プラスチック食品容器工業会、日本産業洗浄協議会、IDEMA JAPAN(日本HDD協会)、新金属協会、日本科学機器協会、日本工業炉協会、日本食品包装協会、日本鉄鋼協会、日本半導体製造装置協会、表面技術協会、応用物理学会、低温工学・超伝導学会、日本金属学会、日本顕微鏡学会、日本材料学会、日本食品科学工学会、日本分析化学会、プラズマ・核融合学会、日本放射光学会、自動車技術会、日本化学会 (申請予定先、順不同、法人格略)
- 入 場 料: 1,000円
(入場登録者、招待状持参者、中学生以下は無料)
- 併催事業: 講演会、フォーラム・シンポジウム、セミナー、出展者セミナー など

東京ビッグサイトで6つの専門展を同時開催!!

VACUUM 真空展 **sampe Japan 先端材料技術展**
洗浄総合展 **スマートファクトリーJapan**
高精度・難加工技術展 **表面改質展**

製造・生産現場の関係者が来場する
以下展示会で相互入場を実施!

2025年実績	出展者数	小間数	来場者数
VACUUM2025 真空展	84社・団体	151小間	44,301名
2025 洗浄総合展	156社・団体	297小間	
sampe Japan 先端材料技術展 2025	129社・団体	159小間	
スマートファクトリーJapan2025	82社・団体	124小間	
高精度・難加工技術展 2025	159社・団体	145小間	
表面改質展 2025	33社・団体	47小間	

■ 出展対象

真空ポンプ

- 低真空～中真空ポンプ
(油回転ポンプ、ドライポンプ他)
- 高真空ポンプ
(ターボ分子ポンプ、クライオポンプ他)
- 超高真空ポンプ ● 真空排気装置

真空計測器

- ピラニ真空計 ● 電離真空計 ● 極高真空計
- 薄膜計測 ● 制御機器
- 分光エリプソメータ ● プラズマモニタ

真空部品・材料

- 真空バルブ ● 真空スイッチ
- 各種導入端子 ● 真空ポンプ油 ● 成膜材料

真空冶金装置

- 真空溶解関連 ● 真空熱処理関連
- 真空接合 ● 真空改質関連

真空化学装置

- 真空乾燥 ● 凍結乾燥 ● 蒸留 ● 濃縮
- 脱臭 ● 真空冷却 ● 真空重合関連

真空薄膜形成加工装置

- 蒸着 ● スパッタリング ● ドライエッチング
- アッシング ● イオン注入 ● CVD
- エピタキシャル成長

ガス分析装置

- 磁場型質量分析計
- 四重極型質量分析計(マスフィルタ)
- 微量ガス分析装置
- 電子衝撃発光分光装置

表面分析装置

- 電子検出型質量分析装置
- 光電子分光分析装置
- オージェ電子分光装置 ● 電子回析装置
- その他の表面分析装置
- イオン検出型質量分析装置
- 二次イオン質量分析装置
- イオン散乱分析装置
- その他のイオン検出型表面分析装置
- X線検出型質量分析装置 ● X線回析装置
- 電子線マイクロアナライザ
- その他のX線検出型表面分析装置

試験装置

- 自動濡れ探し機 ● スペースチャンバー
- 真空引伸・圧縮試験機 ● その他試験機

表面観察装置

- 走査型トンネル顕微鏡
- 走査型電子顕微鏡 ● 透過型電子顕微鏡

その他の真空利用装置

- 液晶注入 ● 真空包装 ● 真空充填
- 真空吸着 ● エボキシ注型 ● 真空含浸
- 真空リフター ● 真空プレス
- 真空ピンセット ● プラズマクリーニング

サービス業務

- 保守業務 ● 修理・改造
- 指導・ソフトウェア ● 中古リサイクル販売
- 受託加工

要素機器

- 各種電源 ● 空圧機器(アクチュエータ)
- シーケンス制御機器
- 機構部品 ● 物流制御機器

■ 併催企画

注目度の高いテーマで講演会を開催し、最新の技術動向や市場動向などを広く発信するとともに、「質」の高い来場者の動員を図ります。さらに、真空の基礎技術から応用技術まで幅広い内容のもと、多彩なセミナーを実施し、毎年多くのユーザーの方々で展示会見学と併せて参加しております。

2025年実績

● 特別企画 ～ 40周年記念ゾーン ～

「地球上に人工の太陽を作りだす! 夢の次世代エネルギー『フュージョンエネルギー』とは!？」

● 日本真空工業会 「真空実験体験コーナー」「真空なんでも相談コーナー」

● 日本表面真空学会 「大学・公的機関における最先端研究紹介コーナー」

● 基調講演

フュージョンエネルギー産業協議会 会長/
京都フュージョニアリング 共同創業者兼CEO 小西 哲之 氏

● セミナー

「はじめて真空」「真空入門講座」「英語による真空技術基礎講座」「真空と薄膜の基本技術講座」
「光学薄膜研究会セミナー」「学生ツアー及び社会人ツアー」「作業安全教育講座」「環境トピックス」
「規格標準報告会」「真空フォーラム・シンポジウム」

● 前回風景



■ 来場プロモーション(予定)

紙面報道と連動した継続的な来場プロモーションにより、ユーザーとなる製造業の関係者を動員します。

日刊工業新聞紙上にて出展者の技術紹介を行うほか、真空製品・技術に関する最新動向を取材して情報発信します。また、紙面と連動してイベントを展開することにより、全産業の購読者に対してPRを行っていきます。

「日刊工業新聞」で全国全産業のユーザーに対して告知・動員を図ります。社告や広告とはもとより、開催前の出展者の紹介、会期に合わせた特集記事などを通じて、エンドユーザーの確実な来場につなげます。



独自のDMリストを用いて、国内・外の関係企業や団体に本展の招待状を送付いたします。また、出展者には、本展の招待状を無料提供し出展者の来場動員をサポートします。



「ニュースイッチ」は日刊工業新聞のニュースやオリジナルコンテンツを、より新鮮に親しみやすく発信しています。本サイトと連動した情報発信をすることで、新聞購読者層以外にもアプローチしていきます。
<https://newsswitch.jp>



その他、
多くのツールを活用し、
来場動員を促します!!

■ 小間タイプ・出展料金

※小間位置は出展者説明会後の小間位置抽選会(2026年8月下旬予定)にて決定 ※1小間あたりの料金です。

■ 普通小間

(1小間:間口2,970mm×奥行2,970mm×高さ2,700mm(約9㎡))

● (一社)日本真空工業会 及び

(公社)日本表面真空学会会員企業

1～4小間……………**363,000円**(税込)

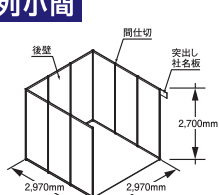
5～7小間……………**314,600円**(税込)

8小間以上……………**278,300円**(税込)

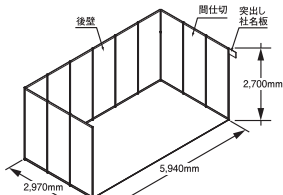
● 一般企業

1小間……………**418,000円**(税込)

■ 横列小間



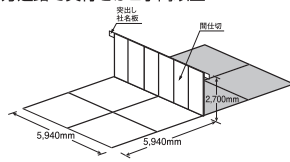
【例:1小間の場合】
(W2,970×D2,970×H2,700mm)



【例:2小間の場合】
(W5,940×D2,970×H2,700mm)

■ 複列小間

3方通路で奥行きが2小間以上



【例:4小間の場合】

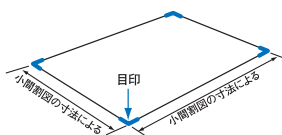
※上記の表示は、忘々の寸法となります。

※電源・照明・カーペット等についておりません。

※後壁の取り外しは、隣接小間の有無に関わらず原則としてできません。

■ 島小間

8小間以上から申込可



■ 特別ブース

A. トライアルブース……………**335,500円**(税込)

(1小間:間口2,970mm×奥行1,980mm×高さ2,700mm(約6㎡))

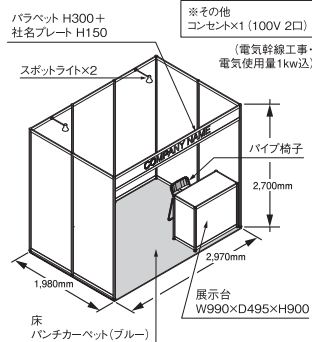
【対象】真空展へ過去5年間以上出展実績のない企業・団体、初出展企業・団体

B. ハーフブース……………**214,500円**(税込)

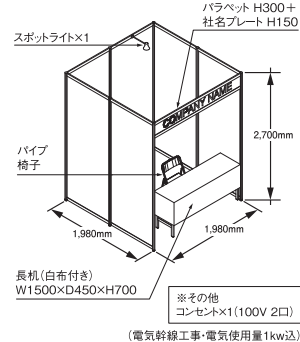
(1小間:間口1,980mm×奥行1,980mm×高さ2,700mm(約4㎡))

【対象】※真空装置に関する加工技術および大学・研究機関のみ出展可能

■ A. トライアルブース



■ B. ハーフブース



■ 申込要領

出展申込書/出展規定は公式Webサイトよりダウンロードしてください。

真空展

で 🔍 検索

<https://biz.nikkan.co.jp/eve/vacuum/>

出展申込期限
2026年
7月15日(水)



● 出展申込方法

出展申込書(別添)に必要な事項をご記入のうえ、メール添付または郵送で事務局へお送りください。なお、出展内容が本展趣旨にそぐわない場合は、受付をお断りすることがありますので予めご了承ください。

● 出展料金のお支払い

出展申込書の内容を確認後、請求書を送付いたしますので、2026年8月31日(月)までに必ず銀行振込にてお支払いください。

● 出展契約の変更または取り消し

既に申し込みされた小間に対する変更または取り消しは、全て文書にてその理由を明記し、事務局の承認を得てください。

※出展を取り消された場合、下記の通りキャンセル事務手数料を申し受けます。

■ 申込書受理日から出展者説明会前日まで……………**出展料金の50%**

■ 出展者説明会当日以降……………**出展料金の100%**

■ パッケージブースのご案内

一括申込することで装飾手配の手間を削減できます。

その他のプランや詳細・お申し込み方法は、出展者説明会(2026年8月下旬予定)にてご案内いたします。

1小間仕様

出展料 + **99,000円**(税込)

※2小間以上についてもご用意可能です。

※電気を1kW以上使用の場合は、別途電気幹線工事費と電気使用料がかかります。

※上記は予定価格です。変動する可能性があります。

■ 出展者セミナー

出展効果を高める様々な手法を自由に企画できる場として出展者に限り提供します。展示だけでは表現しきれない新製品・技術・サービス、また導入環境や成功事例などの詳細情報を説明・発表する場としてご活用ください。申込受付は先着順とし、タイムスケジュールは事務局で調整します。

実施費用

1セッション
(40分・質疑応答含む)

110,000円(税込)

※聴講料は全て無料とさせていただきます。

配布資料・アーカイブ配信動画は、発表者にてご用意ください。

※後日オンライン上でアーカイブ配信が可能です。詳細は申込者に別途ご案内します。

■ タイムスケジュール

日 時	11/18(水)	11/19(木)	11/20(金)
10:30~11:10	A	G	M
11:30~12:10	B	H	N
12:30~13:10	C	I	O
13:30~14:10	D	J	P
14:30~15:10	E	K	Q
15:30~16:10	F	L	R

形 式 シアター形式

備 品

演台、プロジェクター、マイク、スクリーン、パソコン、レーザーポインターを各1台

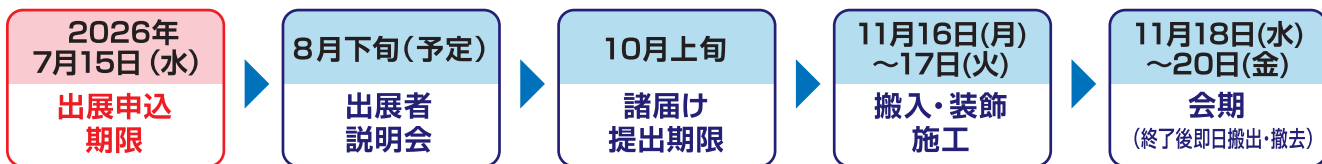
● 実施イメージ



■ 会場内特設ステージ

■ 定員: 100名

■ 開催までのスケジュール(予定)



■ 商談サポート

■ 商談ルーム(無料)

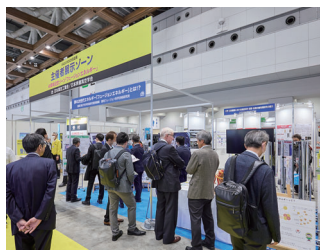
展示会場内に商談ルームを設置します。
より落ち着いた環境での商談にご活用ください。

- ・1日最大2時間まで
- ・ご利用は出展者のみに限らせていただきます。

イメージ



■ 2025年の開催風景



■ 開催実績

■ 過去の出展者一覧(2020～2025年) オンライン出展者を含む ※は共同出展者

(法人格略・50音順)

葵製作所	カナデピア	神港精機	Nova Fabrica
赤田工業	※UFT	新明和工業	ハイテック・システムズ
アサヒ繊維工業	川島製作所	※韓国真空	Vacuum Techniques
アジレント・テクノロジー	韓国片岡	※大亜真空	バキュームプロダクツ
USTRON	キャノンアネルバ	スギヤマゲン	ハ光電機
アド・サイエンス	キョーラクエンジニアリング	スパッタリングコンポーネンツジャパン	ヒートテック
アドバンテスト	旭東金属	スプリード	VISTA
アリオス	KIYON JAPAN (ジェイケイテクニカ福井)	住友重機械工業	ひびき精機
アルバック	熊本県	セライス	ビュルケルトジャパン
※アルバック・クライオ	グローブ・テック	セルバック	フォーユー
※アルバック機工	Crozair Technicea	タアフ	フォンアルデンヌジャパン
※アルバック九州	Kunshan Shangshan Vacuum Technology	大成技研	※Von Ardenne
※アルバックテクノ	群馬精工	大同特殊工業	フジ・テクノロジー
※昭和真空	ケイ・エム技研	第22回真空に関する国際会議	フジキン
石原ケミカル	コスモ・サイエンス	タツタ電線	富士交易
入江工研	コスモ・テック	Changqiao Vacuum Technology(Zhejiang)	※GENCOA
岩手県ILC推進局	コタニ	中国電化工業	フジ電科
インキュベーション・アライアンス	コムズ・タカヤマ	長州産業	ベガスソフトウェア
インフィコン	Korea Automation Technology(KAT)	椿本興業	PolyTech.Engineering.Solutions
Witzenmann Japan	Korea Vacuum-technology Research Association(KOVRA)	テク	堀場エステック
ウエキコーポレーション	佐藤真空	テクサム	本間
臼井国際産業	三興工業	テクネティクス・グループ・ジャパン	牧野フライス製作所
エス・ジー・ケイ	シールテック	テクノポート	三津海製作所
SW-VACUUM	ジェー・エー・ウーラム・ジャパン	東京産業	明電ナノプロセス・イノベーション
エドワーズ	Zhejiang Jiafeng Power Technology	東邦化研	メーブル
エヌ・ピー・シー	GENIUS	東洋ステンレス化工	メガドール
在原製作所	芝浦メカトロニクス	東和工業	メトロール
※在原フィールドテック	※芝浦エレクトック	トルンプ	八洲産業
エムケーセラ	島津製作所	ナイス	やまぐち産業振興財団
MDC Precision	※島津産機システムズ	ナノテック	※アクシス
エルミネット	SHANGHAI TOPMOUNT SEMICONDUCTOR TECHNOLOGY	南国フレキ工業	※黒磯製作所
オーエスジーダイヤモンドツール	Shanghai Vacuum Society secretary	※日本原子力研究開発機構	※テクノウェル
大阪真空機器製作所	Shanghai Yunmu Information / Suzhou Bama Superconductor Technology	ニッセイ機工	※テクノ精密
オービタルエンジニアリング	正真	日本カニゼン	ユサコ
※PLUG IN	昭和螺旋管製作所	日本電子	ライボルト
※理研電具製造	※Q'Z	日本電波工業	リガク
オプトラン	シンクロン	日本レーザー	リンテック
Kurt J.Lesker	神鋼商事		

2025年：主な来場企業・団体

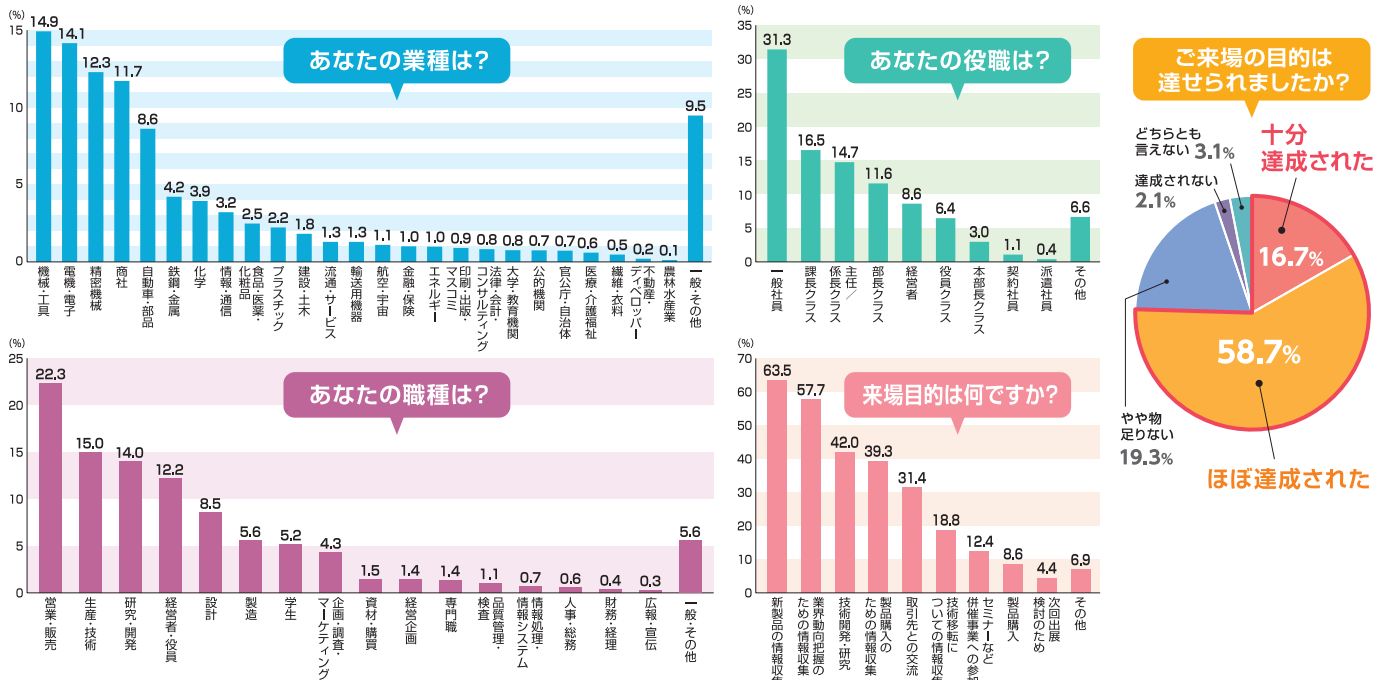
※従業員規模10,000人以上の企業・団体を抽出(一部業種を除く)

※50音順

IHI	オリンパス	SAMSUNG ELECTRONICS	太陽日酸	トヨタ自動車九州	パナソニックインダストリー	ミスミ
アイシン	花王	産業技術総合研究所	太陽誘電	トヨタ自動車北海道	パナソニックエナジー	ミスミグループ本社
アクセンチュア	カシオ計算機	サントリーホールディングス	台湾・国泰綜合証券	豊田自動織機	パナソニック エンターテインメント&コミュニケーション	三井化学
アクティオ	鹿島建設	GSユアサ	武田薬品工業	トヨタ車体	パナソニック コネクテッド	三井住友海上火災保険
朝日インテック	豊山工業	CKD	田中貴金属工業	豊田通商	パナソニックスイッチングテクノロジー	三井物産
旭化成	神奈川興行	JX金属	タンフォス	ナブテスコ	パナソニックワズジックソリューションズ	三菱ケミカル
アサヒビール	カナデビア	JFEスチール	DIC	ニコン	パナソニックホールディングス	三菱重工業
味の素	カネカ	ジェイテクト	THK	日産自動車	パンテック	三菱電機
Astemo	カヤバ	JVCケンウッド	DMG森精機	西日本旅客鉄道	東日本旅客鉄道	三菱電機エンジニアリング
Apple Japan	川崎重工業	シチズン時計	TDK	日研トータルソーシング	日立Astemo	ミネベアミツミ
ADEKA	カワサキモーターズ	島精機製作所	テクノプロ	日清紡ホールディングス	日立グローバルライフソリューションズ	武蔵野ホールディングス
アデコ	カワサキロボットサービス	シマノ	デロイトトーマツ	日経工業	日立製作所	村田製作所
アドヴィックス	ケーエス	シヤトコ	デルモ	日鉄デックスエンジニア	日立ハイテク	メイコー
Applied Materials USA	キオクシア	ショク・カーボン・テクノロジー・ジャパン	デンカ	日東電工	日野自動車	明治
Applied Materials Japan	キヤノン	信越化学工業	デンソー	日本軽金属	ビューテック	メクテック
アマゾンジャパン	キヤノンマーケティングジャパン	新日本空調	天馬	日本精工	華為技術日本	矢崎総業
アルプスアルパイン	キヤノンメディカルシステムズ	SCREEN HOLDINGS	東海理化	日本通運	フアック	安川電機
いすゞ自動車	九州電力	スタッフサービス	東京エレクトロン	日本電気	フジクラ	山崎製パン
市光工業	京セラ	スタンレー電気	Tokyo Electron America	日本発条	富士ソフト	ヤマハ発動機
出光興産	京セラキュメントソリューションズ	SUBARU	東京エレクトロンテクノソリューションズ	ニテック	富士通	ヤンマーホールディングス
インディードリクルートパートナーズ	京都大学	住友化学	東京エレクトロン宮城	ニテックインストルメンツ	富士電機	UACJ
AGC	京都市	住友重機械工業	東京大学	ニテックプレジジョン	富士フイルム	ユニ・チャーム
SMC	キリンホールディングス	住友電気工業	東京大学生産技術研究所	日本IBM	富士フイルムビジネスソリューション	横浜ゴム
SWCC	クボタ	住友理工	東京電力ホールディングス	日本板硝子	プライムプラットフォーム&ソリューションズ	UxLIL
ETRIA	クラレエンジニアリング	セイコーエプソン	東芝	日本エスケープ	プリダストン	リコー
エトリア	経済産業省	積水化学工業	東芝エネルギーシステムズ	日本ケイデンス・デザイン・システムズ	ブルーム(バーグ) エルピー	リコージャパン
NECプラットフォームズ	KDDI	セゾンファクトリーホールディングス	東芝デバイス&ストレージ	日本航空	古河電気工業	ルネサスエレクトロニクス
NOK	ケマーズ	ソニー	東洋製鋼グループホールディングス	日本航空電子工業	BREXA Technology	レゾナック
NTN	航空自衛隊	ソニーセミコンダクタソリューションズ	東洋紡	日本サステナブルレストラン協会	HOYA	ローム
NTN精密樹脂製作所	鴻池運輸	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング	東レ	日本特殊陶業	ボッシュ	YKK
エス・ディ・ティ エムイー	神戸製鋼所	ダイキン工業	TOTO	日本無線	本田技研工業	YKK AP
ENEOS	国土交通省	大成建設	TOPPAN	野村證券	本田技術研究所	
荏原製作所	コニカミノルタ	ダイセル繊維工業	TOPPAN-OMEGA OPA光学フィルム	パーソルキャリア	マイクロソフト コーポレーション	
王子ホールディングス	コマツ	大同メタル販売	TOPPANホールディングス	パーソルクロステクノロジー	マツダ	
オーエスジー	小松製作所	大日本印刷	富士村田製作所	パーソナルファクトリーパートナーズ	マレリ	
大野商事	埼玉りそな銀行	ダイハツ工業	豊田合成	パナソニック	三浦工業	
オムロン	三星電機	ダイワ	トヨタ自動車	パナソニック クラシアプライアンス社		

2025年：来場者アンケート集計結果

※最新の情報は公式Webサイトをご覧ください。



主催団体

一般社団法人日本真空工業会

〒112-0006
東京都文京区小日向4-5-16 ツインヒルズ茗荷谷201
TEL:03-6902-1388
<https://jvia.gr.jp/>

公益社団法人日本表面真空学会

〒113-0033
東京都文京区本郷5-25-16 石川ビル5F
TEL:03-3812-0266
<https://www.jvss.jp/>

組織委員

JVIA展示会委員会

- 常任理事 佐藤 弘悦(佐藤真空)
- 委員長 嶋田 泰(キヤノンアネルパ)
- 副委員長 加藤 裕子(アルバック)
- 委員 岩原 則生(芝浦メカトロニクス)
- 鶴川 博之(日本電子)
- 岡田 健一郎(島津製作所)
- 沖田 美穂(内外テック)
- 酒巻 英朋(シンクロン)
- 鈴木 晃(東京電子)
- 南雲 誠(ナグモ産業)
- 山本 昇(大阪真空機器製作所)

JVSS(兼)JVIA展示会委員会

- 委員 星野 祥一(テクノポート)

JVSS産業連携・会員増強委員会(兼)JVIA展示会委員会アドバイザー

- 委員長 入江 則裕(入江工研)
- 副委員長 吉田 秀樹(テクノポート)

事務局

- 高山 紀子(日本真空工業会 専務理事)
- 南 展史(日本真空工業会 事務局長)
- 相原 正利(日本真空工業会)
- 水谷 里菜(日刊工業新聞社)

(敬称略・法人格略・50音順)

出展のお申し込み・問い合わせ先

日刊工業新聞社 第一イベント事業部「VACUUM真空展」事務局

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 TEL:03-5644-7221 E-mail:autumnfair@nikkan.tech
<https://biz.nikkan.co.jp/eve/vacuum/>